

動物実験継続確認書

金沢大学長 殿

年 月 日提出 ※再提出時は日付を更新すること

委員会
記入欄 月 日受付 第 号

実験責任者氏名		職名		所属 部局	
承認番号(6桁)	AP-	号	実験者人数	名	使用動物種
実験課題					
実施状況等	動物使用状況 該当無い欄は0とすること→				動物数 (匹)
	1. 初年度実験開始から本年3月末日までに実験終了した動物 (見込含む)				
	2. 既に実験に供している動物で、年度を超えて飼育を継続する動物				
	3. 申請年度内に、新たに実験に供する予定の動物 (本年4月からの1年間)				
	4. 次年度以降に新たに実験に供する予定の動物 (来年4月以降)				
	5. 合計匹数 (1, 2, 3, 4を合算した実頭数) (合計)				
<input type="checkbox"/> 若干の匹数変更あり <input type="checkbox"/> 修正計画書により計画を変更する <input type="checkbox"/> 計画に変更なし					
匹数の変更内容と理由 合計匹数が前年度と異なる場合の理由と増減内訳を記載する；使用系統や薬剤の変更・追加等，実験内容の変更では修正計画書の提出が必要です。また，修正計画書を提出する場合は，本欄の記入は不要です。					
前年度に手続き中の遺伝子組換え実験があれば，その確認番号を備考欄に記入すること。					
備考					
不開示情報の 開示予定状況	<input type="checkbox"/> 不開示情報無し <input type="checkbox"/> 期限変更無 <input type="checkbox"/> 開示可能 <input type="checkbox"/> 情報不開示期限の1年延長希望				
	延長理由				
委員会の意見等					

動物実験継続実施の適否： <input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 修正計画書の提出を要す <input type="checkbox"/> 計画の再検討を要す (不開示情報： <input type="checkbox"/> 有 (年 月 日迄，期限の延長： <input type="checkbox"/> 適 (年 月 日迄) <input type="checkbox"/> 不適))					
追加条件等：					
審査終了日：		委員会審査番号 第		号	

動物実験の自己点検票

過去一年間に動物を用いて本計画に関する実験を行いましたか？ 何れかにチェック（□を■に）して下さい。			
□ はい →過去一年間の状況について点検してください（□を■に）。 □ いいえ →以下の記入は不要です。			
	点検項目	点検結果	備考
1	実験はオンライン申請で申告した場所のみで実施したか？	□ はい □ いいえ	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術，開腹術，開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	□ はい □ いいえ □ 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術，開腹術，開頭術など）は無菌的に実施したか？	□ はい □ いいえ □ 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術，開腹術，開頭術など）は十分な知識と経験を有する者，あるいはその指導下で実施したか？	□ はい □ いいえ □ 該当せず	
5	存命手術において，術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒，術後鎮痛，補液，抗生剤投与，保温など）を実施したか？	□ はい □ いいえ □ 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	□ はい □ いいえ □ 該当せず	(鎮痛，麻酔薬名)
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	□ はい □ いいえ □ 該当せず	(安楽死法)
8	苦痛度が高い実験において，人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	□ はい □ いいえ □ 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合，適正な治療，措置（安楽死も含む）を実施したか？	□ はい □ いいえ □ 該当せず	
10	動物実験に際して，動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はあったか？	□ ない □ ある	(傷害，疾病名)

- 各項目の結果で「いいえ」又は「ある」をチェックした場合は，備考欄に理由を記入すること
- 項目6,7で「はい」をチェックした場合は，備考欄に具体的な名称，方法等を記入すること
- 項目6,7で「該当せず」をチェックした場合は，備考欄に理由を記入すること